

Course number		U-LAS25 10002 SJ48						
Course title (and course title in English)		イタリア語ⅠA（文法）I1101 Italian IA			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer,KAWAI NARUO	
Group		Languages		Field(Classification)				
Language of instruction		Japanese		Old group	Group C		Number of credits	2
Number of weekly time blocks		1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters		2025・First semester
Days and periods		Tue.5		Target year	All students		Eligible students	For all majors

[Overview and purpose of the course]

この授業は、大きく二つのことを目指しています。一つはイタリア語の初等文法を習得することによって、簡単なイタリア語の理解ができるようになることです。それは辞書を引きさえすればある程度の文章も読めるようになることでもあります。もう一つは、会話力を身に着けることです。イタリア語は日本人にとって大変聞き取りやすい言語であるというメリットがあります。簡単な文で自己表現をして、旅行程度では会話に困らない力をつけるようになります。

[Course objectives]

イタリア語のごく基礎的な文法知識を習得し、ごく平易な文章表現を身につける。また、イタリアを旅行する際に、ごく簡単な会話ができる程度のコミュニケーション能力を身につける。

[Course schedule and contents]

ごく簡単な文法を学び、会話では挨拶に始まり、ごく簡単なやりとりができるようになります。

第1回 イン트로ダクション 及び 文字と発音

第2回～第14回 以下のごく基礎的な文法についてそれぞれ1, 2週で学びます。

名詞の性と数

冠詞（不定冠詞、定冠詞）

形容詞の性と数、指示形容詞

動詞 essere (be英)

動詞 avere (have英)

所有形容詞

規則変化動詞(-are, -ere, -ire動詞)の現在形

不規則変化動詞の現在形、補助動詞

疑問詞、前置詞の使い方

補語人称代名詞

過去形（近過去）（この項目については、後期の最初にも扱う）

期末テスト

第15回 フィードバック

イタリア語ⅠA（文法）I1101(2)

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

期末試験の成績(80%)に平常点評価(20%)を加味して評価を行う。

[Textbooks]

秋山余思他『パッソ・ア・パッソ』ISBN:978-4-560-01759-3（上記以外のテキストについては、教室で配布します。）

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

毎回必ず予習をしてください。

また、動詞の活用などについて小テストも適宜実施します。

[Other information (office hours, etc.)]

授業の前後に受け付けます。あるいは、質問が多い場合には、適宜Zoomでの相談を予約制により、受け付けます。